

平成27年第2回三重県議会定例会

教育警察常任委員会

所管事項概要説明

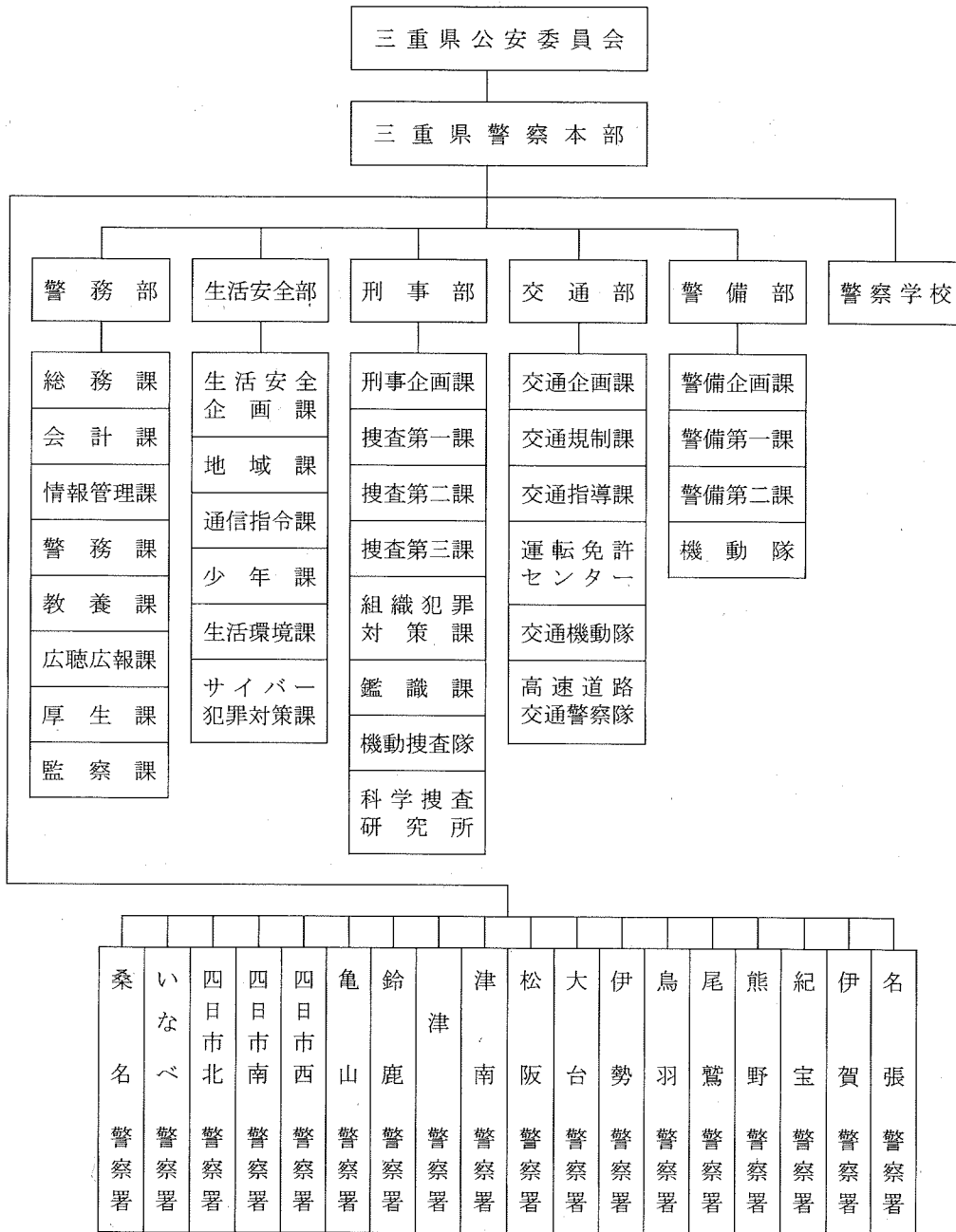
- 1 平成27年三重県警察運営の重点目標について
 - ・ **資料1** 三重県警察の組織 …………… 1頁
 - ・ **資料2** 平成27年三重県警察運営の重点目標 …………… 2頁
- 2 平成27年度警察費当初予算及び主要事業について
 - ・ **資料3** 平成27年度警察費当初予算及び主要事業 …………… 3頁
- 3 犯罪情勢について
 - ・ **資料4** 犯罪情勢 …………… 8頁
- 4 総合的な犯罪抑止対策について
 - ・ **資料5** 総合的な犯罪抑止対策 …………… 9頁
- 5 交通事故の発生状況と抑止対策の推進について
 - ・ **資料6** 交通事故の発生状況と抑止対策の推進 …………… 10頁
- 6 主要国首脳会議の開催に向けた諸対策及び大規模災害対策の推進について
 - ・ **資料7** 主要国首脳会議の開催に向けた諸対策及び大規模災害対策の推進 …… 11頁

平成27年5月

警察本部

三重県警察の組織

平成27年4月1日現在



5部	32所属	1校	18警察署
----	------	----	-------

条例定員	警察官	3,047人
	一般職員	404人

平成 27 年三重県警察運営の重点目標

執務の基本方針

「県民と共に築く安全で安心な三重」の実現
～ 強く・正しく・温かく ～

執行の重点

- 犯罪の抑止対策の推進と検挙の徹底
- 子供・女性を守る取組と少年健全育成対策の推進
- 交通死亡事故等抑止対策の推進
- 大規模災害等緊急事態に備えた対策の推進とテロの未然防止
- 暴力団等犯罪組織の壊滅と薬物対策の推進
- サイバー空間の安全確保に向けた総合対策の推進
- 犯罪被害者等支援の推進と相談等への迅速・確実な組織対応

平成27年度警察費当初予算及び主要事業

1 平成27年度施策別予算

【単位：千円】

平成27年度当初予算 みえ県民カビジョン施策別一覧

施策名	H27当初(A)	H26当初(B)	増減(A-B)
111 防災・減災対策の推進	359,081	35,770	323,311
11102 災害対応力の充実・強化	48,812	10,402	38,410
11104 迅速な対応に向けた防災情報の共有化	310,269	25,368	284,901
131 犯罪に強いまちづくり	3,845,898	4,024,293	▲ 178,395
13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進	86,821	91,141	▲ 4,320
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化	421,677	469,399	▲ 47,722
13103 組織犯罪対策の推進	43,514	17,318	26,196
13104 犯罪被害者等支援対策の充実	45,485	45,738	▲ 253
13105 県民の安全を守る活動基盤の整備	3,248,401	3,400,697	▲ 152,296
132 交通安全のまちづくり	2,408,048	2,650,861	▲ 242,813
13201 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進	1,099,140	1,306,738	▲ 207,598
13202 安全で快適な交通環境の整備	1,179,258	1,200,622	▲ 21,364
13203 交通秩序の維持	129,650	143,501	▲ 13,851
その他(人件費等)	30,203,563	30,257,985	▲ 54,422
合計	36,816,590	36,968,909	▲ 152,319

2 特定政策課題枠

事業名	平成27年度当初予算
(新)子ども・女性の安全確保推進事業	13,227千円
(新)ストーカー・DV被害者等保護対策事業	4,366千円
(新)インターネットバンキング不正送金事犯対策事業	3,543千円
(新)危険ドラッグ緊急対策事業	27,746千円

3 選択・集中プログラム

(1) 緊急課題解決プロジェクト (緊急課題解決1「命を守る緊急減災プロジェクト」)

事業名	平成27年度当初予算
地域を支える警察活動強化事業	2,393千円

(2) 新しい豊かさ協創プロジェクト (新しい豊かさ協創5「県民力を高める絆づくり協創プロジェクト」)

事業名	平成27年度当初予算
みんなで進める犯罪に強いまちづくり推進事業	593千円
犯罪被害者等支援対策の充実事業	1,334千円

4 主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>《政策名：危機管理～災害等の危機から命と暮らしを守る社会～》</p> <p>〈施策名：(111)防災・減災対策の推進〉</p> <p>1 地域を支える警察活動強化事業【緊急課題解決1】 2,393千円 【(11102)災害対応力の充実・強化】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費) 地域住民の安全・安心の拠り所として重要な防災拠点である交番・駐在所の機能強化を進めます。</p> <p>2 沿岸幹部交番の防災拠点化構想事業 40,000千円 【(11102)災害対応力の充実・強化】 (第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費) 太平洋沿岸地域における防災活動、治安維持活動の拠点となる幹部交番の災害対処能力を向上させるための建て替え整備を進めます。</p> <p>3 ヘリコプター運用・維持費 296,269千円 【(11104)迅速な対応に向けた防災情報の共有化】 (第9款 警察費 第1項 警察管理費 3 装備費) 大規模災害や山岳遭難発生時の救出救助活動、事件・事故発生時の情報収集活動に必要なヘリコプターテレビシステムの更新整備等を進めます。</p>	<p>警備第二課</p> <p>地域課</p> <p>地域課</p>
<p>《政策名：暮らしを守る～誰もが安全で安心して暮らせる地域社会～》</p> <p>〈施策名：(131)犯罪に強いまちづくり〉</p> <p>1 チャイルドガーディアンみえ推進事業 21,681千円 【(13101)みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費) 犯罪被害から子どもを守るため、警察と学校、関係機関・団体との連携を強化し、統一的な活動を促進する「チャイルドガーディアン」を警察署等に配置し、不審者情報等の周知、合同パトロール、見守り活動等の一層の充実を図ります。</p>	<p>少年課</p>

<p>2 (新)子ども・女性の安全確保推進事業 13, 227千円</p> <p style="text-align: center;">【(13101)みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>子どもや女性が被害者となる性犯罪やその前兆事案である声掛け、つきまとい事案等の未然防止を図るための環境を整備します。</p>	<p>生活安全企画課</p>
<p>3 (新)ストーカー・DV被害者等保護対策事業 4, 366千円</p> <p style="text-align: center;">【(13101)みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>ストーカー・DV事案の中には、生命・身体に被害が及ぶ危険性・切迫性の高い事案が発生していることから、被害者等の安全確保や加害者の検挙措置を講じ、被害の未然防止・拡大防止を図ります。</p>	<p>生活安全企画課</p>
<p>4 みんなで進める犯罪に強いまちづくり推進事業【新しい豊かさ協創5】 593千円</p> <p style="text-align: center;">【(13101)みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>地域における少年の非行防止活動の核となる人材を育成するとともに、さまざまな主体による少年の非行防止活動を拡大するため、大学生ボランティアによる非行少年の立ち直り支援活動等を推進します。</p>	<p>少年課</p>
<p>5 (新)インターネットバンキング不正送金事犯対策事業 3, 543千円</p> <p style="text-align: center;">【(13101)みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>急増するインターネットバンキング不正送金事犯に対処するため、警察と最新の知見を有する民間企業が一体となって、サービスを提供する金融機関とサービスを楽しむエンドユーザーに対する効果的・統一的な対策を行い、県民の財産を守ります。</p>	<p>サイバー犯罪対策課</p>
<p>6 (新)危険ドラッグ緊急対策事業 27, 746千円</p> <p style="text-align: center;">【(13103)組織犯罪対策の推進】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>危険ドラッグの根絶を図るため、関係機関と連携し、各種法令を駆使した取締りの強化や危険ドラッグの危険性についての啓発を強化します。</p>	<p>組織犯罪対策課</p>

<p>7 犯罪被害者等支援対策の充実事業【新しい豊かさ協創5】 1,334千円 【(13104)犯罪被害者等支援対策の充実】 (第9款 警察費 第1項 警察管理費 2 警察本部費) 次代を担う若者が、犯罪被害者支援に対する理解を深め、支援活動への参加が促進されるよう、中学生、高校生及び大学生を対象に「命の大切さを学ぶ教室」を開催するほか、多くの県民に犯罪被害者支援活動への参加を呼びかけるため、「犯罪被害者支援を考える集い」等の広報啓発を実施します。</p>	<p>広聴広報課</p>
<p>8 警察署庁舎整備事業 521,028千円 【(13105)県民の安全を守る活動基盤の整備】 (第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費) 警察を取り巻く環境変化に対応できる警察署庁舎整備に取り組みます。</p>	<p>会計課</p>
<p>9 警察官駐在所等整備事業 27,553千円 【(13105)県民の安全を守る活動基盤の整備】 (第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費) 地域住民の安全・安心の拠り所であり、各種警察活動の拠点となる交番・駐在所の整備・充実を図ります。</p>	<p>地域課</p>
<p>〈施策名:(132)交通安全のまちづくり〉</p>	
<p>1 交通安全県民力向上事業 13,000千円 【(13201)交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 3 交通指導取締費) 「交通安全アドバイザー」による交通安全教育及び広報啓発活動を推進し、交通事故抑止の原動力となる、交通安全に対する県民力を一層高めます。</p>	<p>交通企画課</p>
<p>2 暮らしと環境を守る交通安全施設整備事業 131,822千円 【(13202)安全で快適な交通環境の整備】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費) 信号機の設置要望箇所のうち、交通事故が多発しているなど必要性、緊急性の高い交差点に信号機を整備し、安全・安心で円滑な交通環境を確保します。</p>	<p>交通規制課</p>

<p>3 生活道路・通学路安全対策推進事業 40,442千円</p> <p style="text-align: center;">【(13202)安全で快適な交通環境の整備】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費)</p> <p>生活道路及び通学路における児童、生徒をはじめとする歩行者、自転車の安全を確保し、安心して通行できる交通環境の整備を図ります。</p>	<p>交通規制課</p>
<p>4 地域交通安全活動推進事業 2,314千円</p> <p style="text-align: center;">【(13203)交通秩序の維持】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 3 交通指導取締費)</p> <p>交通安全諸活動のリーダーとして活躍する「地域交通安全活動推進委員」の活動を促進し、地域における交通モラルの向上を図ります。</p>	<p>交通企画課</p>

犯 罪 情 勢

1 刑法犯

	H22	H23	H24	H25	H26	H27.4	前年同期比
認知件数	23,425	22,215	21,493	19,726	17,550	4,790	-656
検挙件数	6,480	7,191	5,471	6,048	5,395	1,709	+155
検挙人員	3,320	3,066	2,898	2,448	2,447	733	+7
検挙率	27.7%	32.4%	25.5%	30.7%	30.7%	35.7%	+7.2P

- 認知件数は、過去5年、一貫して減少（H21:25,540件）
※ 全国順位（多い順）は、16～18位で推移
- H26の認知件数は、平成期最少を記録（全国17位）
※ ピーク時のH14（47,600件）に比べ、30,050件（63.1%）減少

2 重要犯罪（殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買及び強制わいせつ）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27.4	前年同期比
認知件数	122	113	133	131	115	27	-11
検挙件数	86	82	89	80	86	21	-3
検挙人員	69	65	80	58	90	22	-14
検挙率	70.5%	72.6%	66.9%	61.1%	74.8%	77.8%	+14.6P

- 認知件数は、過去5年、ほぼ同水準（120件前後）で推移
※ ピーク時のH15（283件）に比べ、平均160件（56.5%）減少
- 検挙率は、過去5年、ほぼ同水準（70%前後）で推移
※ H26の全国順位（高い順）は、19位（全国平均68.2%）

3 重要窃盗犯（侵入盗、自動車盗、ひったくり及びすり）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27.4	前年同期比
認知件数	2,614	2,616	2,529	2,687	2,342	653	+1
検挙件数	1,209	1,319	1,107	1,308	1,381	469	+143
検挙人員	192	195	207	199	174	32	-4
検挙率	46.3%	50.4%	43.8%	48.7%	59.0%	71.8%	+21.8P

- H26の認知件数は、前4年の水準（2,600件前後）に比べ、10%程度減少
※ ピーク時のH15（6,664件）に比べ、4,322件（64.9%）減少
- 検挙率は、過去5年、増加傾向で推移（H21:35.2%）
※ H26の全国順位（高い順）は、23位（全国平均51.5%）

4 特殊詐欺（振り込め詐欺その他）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27.4	前年同期比
認知件数	59	80	73	107	103	44	+12
被害額(万円)	6,300	13,300	48,350	57,880	63,140	17,480	-8,240
検挙件数	168	12	27	34	27	7	-10
検挙人員	5	2	6	14	10	4	+1

- 認知件数は、過去5年、増加傾向で推移（被害額は、一貫して増加）
※ H26の被害額は、過去最高
- H24以降、1件当たりの被害額が急増
※ H22:107万円 H23:166万円 H24:662万円 H25:541万円 H26:613万円

総合的な犯罪抑止対策

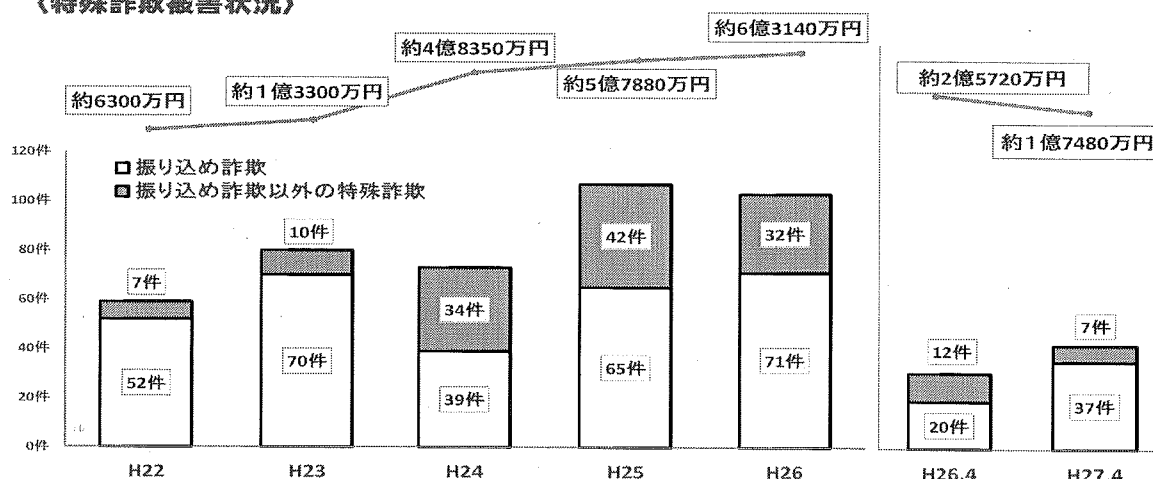
1 重点犯罪及び特殊詐欺の発生状況

(1) 重点犯罪

年	重点犯罪	空き巣	忍込み	自動車盗	車上ねらい	ひったくり	路上強盗	強姦	強制わいせつ	略取誘拐	オートバイ盗	自転車盗	特殊詐欺
H24		729	224	458	1887	80	3	18	57	2	845	4363	73
H25		838	216	550	1616	51	5	17	66	0	888	3810	107
H26		615	262	425	1336	32	8	12	54	1	662	3450	103
	H26.4	197	43	111	479	14	0	4	19	1	198	962	32
	H27.4	202	65	98	481	3	1	2	17	0	141	761	44
	前年同期比	5	22	-13	2	-11	1	-2	-2	-1	-57	-201	12

(2) 特殊詐欺

〈特殊詐欺被害状況〉



2 犯罪抑止対策の推進状況

(1) 地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策の推進

- 「犯罪抑止対策強化日」等における広報啓発活動の推進
- 市町等に対する防犯カメラ、防犯灯等のハード整備の要請
- 地域の犯罪発生状況の分析に基づく犯罪情報の提供

(2) 官民一体による犯罪抑止対策の推進

- 自治体、防犯ボランティア団体等によるチャイルドガーディアンネットワークの構築及び子供見守り活動などの推進
- 重層的なボランティアネットワークによる活動の展開に向けた「防犯ボランティアフォーラム in 三重2015」の開催
- 協定締結企業（三重トヨタ自動車㈱、セキスイハイム中部㈱、三重ヤクルト販売㈱）等と連携した犯罪抑止対策の推進

(3) 特殊詐欺抑止対策の推進

- FM三重、三重テレビ等による特殊詐欺撲滅キャンペーンの推進
- 県民の特殊詐欺に対する抵抗力を高めるための知事出演のビデオレター（第2弾）の制作
- NTT西日本三重支店によるホームページ上での注意喚起等や県内の理容・美容業者等による高齢者等顧客に対する啓発活動の要請
- 県内の金融機関に対する自己宛小切手運用の要請及び声掛け訓練等の促進

交通事故の発生状況と抑止対策の推進

1 過去5年間の交通事故発生状況

	H22	H23	H24	H25	H26	H27.4	前年同期比
人身事故件数	11,275	10,420	10,155	9,804	8,100	2,539	-307
死亡事故件数	125	89	93	90	109	32	3
死者数	135	95	95	94	112	33	2
負傷者数	14,878	13,813	13,287	12,885	10,717	3,411	-432
物件事故件数	51,730	52,016	53,487	54,902	54,342	17,898	-339
総事故件数	63,005	62,436	63,642	64,706	62,442	20,437	-646

2 交通死亡事故の特徴（平成26年中）

- (1) 高齢死者（65歳以上）が全体の半数以上を占め増加
112人中57人（前年比＋8人）
※ 平成27年4月末～33人中21人（前年同期比＋9人）
- (2) 歩行中・自転車乗車中の死者が全体の約半数を占め増加
112人中54人（前年比＋13人）
※ 平成27年4月末～33人中14人（前年同期比＋3人）
- (3) 四輪乗車中死者の6割以上がシートベルト非着用で増加
38人中23人（前年比＋6人）
※ 平成27年4月末～16人中11人（前年同期比＋4人）
- (4) 車両相互の事故のうち、出会い頭によるものが増加
48件中24件（前年比＋12件）
※ 平成27年4月末～12件中8件（前年同期比＋2件）
- (5) 飲酒運転による事故（第1当事者原付以上）が増加
89件中9件（前年比＋6件）
※ 平成27年4月末～30件中発生なし（前年同期比－2件）

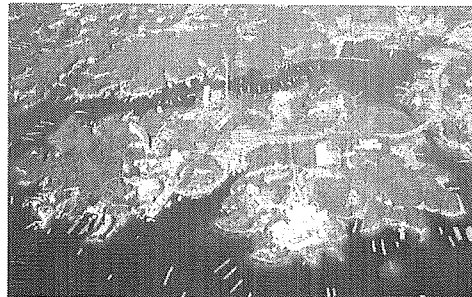
3 交通死亡事故等抑止対策

- (1) 重点4S対策等
 - ア 高齢者の交通事故対策（Silver：シルバー対策）
 - イ シートベルト着用促進対策（Seatbelt：シートベルト対策）
 - ウ 飲酒運転根絶対策（Sake：サケ対策）
 - エ 速度抑制対策（Speed：スピード対策）
 - オ 交差点事故防止対策
- (2) 交通安全“見える・見せる”キャンペーン
- (3) 追突“ゼロ”作戦
- (4) 「ゾーン30」の整備

主要国首脳会議の開催に向けた諸対策及び大規模災害対策の推進

1 主要国首脳会議の開催に向けた諸対策

- 県は、三重県志摩市での主要国首脳会議誘致に向けた活動を推進
 - 主要国首脳会議が開催された場合には、地域住民の理解と協力を得ながら開催地における諸対策を推進するとともに、
 - ・ 国際港湾におけるテロ対策合同訓練の実施
 - ・ 爆発物の原料となり得る化学物質の販売事業者における不審な購入者の来店を想定した体験型訓練の実施
- などのテロの未然防止に向けた諸対策を推進



主要国首脳会議開催候補地付近



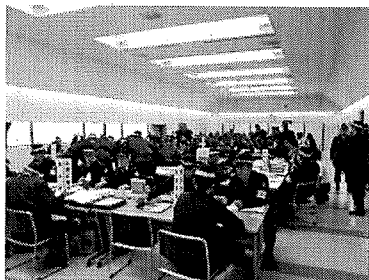
テロ対策合同訓練



不審な購入者の来店を想定した体験型訓練

2 大規模災害対策の推進

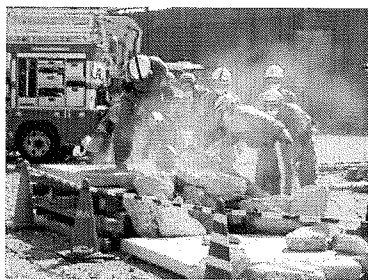
南海トラフ地震を始めとした大規模災害発生時において、警察機能を維持するとともに、県民の安全確保に全力を尽くすことができるよう対策を推進



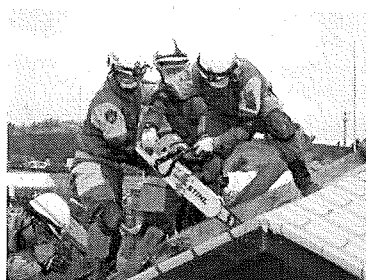
警察本部における図上訓練



警察署における図上訓練



平成26年度広域緊急援助隊合同訓練



平成26年度三重県総合防災訓練



広島市内における救出救助活動